

八王子市立 第五 中学校「平成19年度授業改善推進プラン」

【八王子市教育委員会教育目標】

「あふれる元気」 健康な心身・活力
 「かがやく心」 豊かな知性と感性・個性
 「仲間とともに」 協調性・社会性
 「はばたけ未来へ」 意欲・積極性
 の育成に向けた教育を推進する。

〔教育目標〕

人一人を大切に、国際的視野をもった人間性豊かな生徒の育成を旨として、次の目標を定める

1. 進んで学習し、よく考える生徒
2. 力を合わせ、責任を果たす生徒
3. からだを鍛え、心の豊かな生徒

1 地域の実態

本市の中心街・八王子駅北口一帯を学区とし、住宅街と商店街が混在する地域である。創立60周年を迎え、学校へたいへん協力的な地域である。

2 地域・保護者の期待や願い

すべての生徒の心身ともに健全な成長と基礎学力の定着・その伸長を強く望んでいる。

3 期待される児童像

「あいさつ」

「学習」「協力」「鍛錬」を体得した生徒

《本校の現状》（「八王子市学力定着度調査」「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果から分析できること）

「八王子市学力定着度調査」・・・「国語-言語についての知識・理解・技能」、「数学-数量・図形などについての知識・理解」、「英語-言語文化理解」、「社会的実践力-社会参画力・自己成長力」が優れていた。半面、「学びの基礎力-自ら学ぶ力」、「社会的実践力-問題解決能力・豊かな心」の向上を支援する必要がある。
 「児童・生徒の学力向上を図るための調査」・・・関心・意欲・態度は優れているが、「国語-書く能力や読む能力」、「社会-思考・判断や知識・理解」、「数学-関心・意欲・態度と表現・処理」、「理科-科学的思考や観察・実験の技能・表現」、「英語-表現の能力、問題解決-見通す力・表現する力」を向上させる必要がある。

- ・ 作文や感想文等の文章を書く学習活動の機会を増やす。
- ・ 授業の冒頭での前時の復習、家庭学習での宿題等で漢字・英単語のスペル・重要語句等を繰り返し書いたりする学習活動の機会を増やす。
- ・ 各教科および学級活動・道徳・総合的な学習の時間等も活用し、自分の意見を表明し、課題を解決する力を養う学習活動の機会を増やす。

《本年度本校における学力向上のための重点方針》

1. 授業への集中した取り組み
2. 家庭学習の定着化
3. 放課後や長期休業期間中の学習教室の開設

《本年度の学力向上の具体策》(いつまでに、どの程度)

1. 授業への望ましい関心・意欲・態度を育て、基礎学力の定着とその伸長を図る授業を実施する。
2. 日常の宿題・課題、家庭学習のノート、長期休業期間中の課題等の点検を行い、家庭学習の定着化を図る。
3. 各教科ともに放課後や長期休業期間中に学習教室を開き、基礎学力の定着とその伸長を図る。

《学力向上の成果の検証及びその評価方法》

1. 定期考査や「八王子市学力定着度調査」・「東京都児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果による
2. 作品や技能の発表の仕方とその鑑賞態度による
3. 作品や課題・技能のできばえやその提出状況による
4. 「生徒」・「保護者」・「地域」による学校評価の結果による

教科等の現状と課題及び授業の改善点

教科等	現状と課題	改善策	教科等	現状と課題	改善策
国語	授業には前向きに取り組んでいる。一部生徒に語句ノートなどの事前準備をしない生徒がいる。基礎学力を定着させるためにも習慣づけることが大切である。	毎回、「語句ノート」に意味調べをさせ、提出させるようにする。教材プリントを工夫し、興味関心をもって、一人ひとりが学習に取り組めるようにする。漢字テストも復習し、くりかえし学習する。	美術	・集中してよく取り組む生徒が多い。 ・作業の進行状況に差が見られる。 ・理解力に差がある。	集中して行えるように、助言や配慮をしていくこと、進行状況の差は、昼休みや放課後などを利用して作業を行い、作品の提出ができるようにしていく。
社会	ほとんどの生徒が真面目に授業に取り組み、発問に対して積極的に答える姿勢も見られる。反面、基礎学力の定着している生徒とそうでない生徒の落差が激しい。また、教材や宿題忘れが特定の生徒に見られる。	・わかりやすい授業を心掛け、内容の精選を図る。 ・クラスによって進度や内容に差が出ないように配慮する。 ・小テストや問題集の使用により学習の定着を図る。 ・教科書や副教材を授業で毎回活用し、ノートの点検もこまめに行う。 ・生徒の興味をひく視聴覚教材も積極的に活用する。 ・精密な評価に心掛ける。	技術・家庭	授業の理論と作業上の実践とに差があり、学習と作業が結びつかない。	理論を学習する授業と作業実習との違いを明確にし、作業はくり返し行い、どちらも実力の定着を図る。
数学	授業へ前向きの姿勢で取り組み、理解しようとする姿勢を持ち続けている生徒が多いが、学力差が大きく、意欲にも差が見られる。	意欲を持ち続けられるように教材を工夫するとともに、繰り返し学習により基礎基本の習熟を図り、早期につまずきを発見できるよう机間巡視、などの充実を図る。	保健体育	・意欲的に取り組む生徒が多い。 ・種目によっては消極的な生徒がいる。 ・全体として体力レベルが高くない。	・各種目の特性をしっかりと指導し、意欲的な行動を育てる。 ・基礎基本となる体力を向上させ、個々が目標を持てるような指導をする。
理科	多くの生徒が、落ち着いて学習に取り組んでいるが、意欲や集中力に欠ける生徒がいる。全般的に科学的に考える問題や計算問題等に弱く、じっくり取り組むことが苦手である。	生徒に興味を持たせるように出来る限り実験等(演示実験も含め)を多く取り入れてるようにする。また、理解しやすい器具等の開発と使用を心がけ、レポート等により表現力の向上を図り、繰り返し演習させることにより基礎学力の定着とその伸長を図る。	外国語	外国語に興味を持ち、前向きに授業を受けている生徒が多いが、基礎学力や意欲に差がある。家庭学習の習慣のない生徒が多い。	わかりやすく興味をひく授業、ワークシートなどの教材を工夫する。予習、復習ノートやプリントの点検をまめに行うことにより家庭学習を促す。ALTの活用をはじめ、平常の授業内でも、学年にこだわらずに良く使われる会話を紹介し、3年間で基本的な英会話を楽しめるようする。
音楽	男女で興味・関心に差があるが、合唱コンクールや卒業式などの行事に関わる合唱に対しては多くの生徒が前向きに取り組んでいる。しかし、読譜に関する楽典については、体験の差もあって苦手な生徒が多い。	・楽典については実技を通して学習し、興味を持てるよう工夫する。 ・合唱、リコーダーについては選曲に幅広いジャンルから選ぶ。 ・パートリーダーを育て、合唱を生徒中心の意欲的な取り組みにする。	総合的な学習の時間	真面目に取り組む姿勢を持つ多く積極性も見られるが、表現力は個人差が大きく、問題意識にも差が見られる。	1年間を通して意識を持続させるよう問題の投げかけ方などを工夫する。また、表現力をつけるためにいろいろな発表形態を経験できるように指導の工夫を図る。

その他(道徳・特別活動等)

・個々の取り組みに対する興味・関心など決して低くないが、取り組む事への持続性にやや不足を感じる。集団としての取り組みで見てみると協力する力や思いやりの心をもっとつけたい。

・ことあるごとに自己を振り返らせ、個人と集団との望ましい関わり方を考えさせ、個の成長を促すとともに、学年集団として質の高い集団となるような指導を継続したい。

教科等の現状と課題及び授業の改善点

教科等	現状と課題	改善策	教科等	現状と課題	改善策
国語	授業には、集中して学習している。授業内容によっては、関心や学習意欲が乏しい生徒もいる。	・学習プリントを工夫して、学習意欲を高めるようにする。 ・基礎学力(漢字の力など)を高めるために、漢字小テストを実施する。 ・夏休み中に、学習教室を行い、基礎力をつけさせる。	美術	・集中してよく取り組む生徒が多い。 ・作業の進行状況に差が見られる。 ・理解力に差がある。	集中して行えるように、助言や配慮をしていくこと、進行状況の差は、昼休みや放課後などを利用して作業を行い、作品の提出ができるようにしていく。
社会	真面目によく学習している。授業中に別のことを考え、授業に集中できないこともある生徒もいる。	・関心意欲態度が向上するような授業を心掛ける。 ・単元末の確認テスト、小テストを実施することにより、基礎学力の定着度を確認する。 ・放課後や長期休業期間中に学習教室を開設し、基礎学力の定着とその伸長を図る。	技術・家庭	学習意欲もあり関心も高いが、理解が定着していない。授業の理論と作業上の実践とが結びつかない。	重要な内容はくり返す。また、作業もくり返し行い、どちらも実力の定着を図る。
数学	おおむね意欲的に取り組むが、集中力が不足する生徒も少々いる。	数学的な見方・考え方を伸ばすために授業中や放課後にくり返し学習を行い、基礎学力の定着を図る。	保健体育	・意欲的に取り組む生徒が多い。 ・種目によっては消極的な生徒がいる。 ・全体として体力レベルが高くない。	・各種目の特性をしっかりと指導し、意欲的な行動を育てる。 ・基礎基本となる体力を向上させ、個々が目標を持てるような指導をする。
理科	多くの生徒が、落ち着いて学習に取り組んでいるが、意欲や集中力に欠ける生徒がいる。全般的に科学的に考える問題や計算問題等に弱く、じっくり取り組むことが苦手である。	生徒に興味を持たせるように出来る限り実験等(演示実験も含め)を多く取り入れてるようにする。また、理解しやすい器具等の開発と使用を心がけ、レポート等により表現力の向上を図り、繰り返し演習させることにより基礎学力の定着とその伸長を図る。	外国語	外国語を積極的に学ぼうとする姿勢が全体的に見られるが、予習等日々の課題をきちんと取り組むことができない生徒が一部見られる。	・単語テストを実施し、目標点に達するように一人一人に指導する。 ・日常的に使用する英語を積極的に紹介し、生徒が興味関心を持てるようにする。
音楽	男女で興味・関心に差があるが、合唱コンクールや卒業式などの行事に関わる合唱に対しては多くの生徒が前向きに取り組んでいる。しかし、読譜に関する楽典については、体験の差もあって苦手の生徒が多い。	・楽典については実技を通して学習し、興味を持てるよう工夫する。 ・合唱、リコーダーについては選曲に幅広いジャンルから選ぶ。 ・パートリーダーを育て、合唱を生徒中心の意欲的な取り組みにする。	総合的な学習の時間	職場体験を通して、自分の進路について考え、学んでいる。	・生徒一人一人にあった進路を自分で選択できるよう援助を行う。 ・自分の身近な人の体験や考えを通して自分の進路について考える機会を与える。

その他(道徳・特別活動等)

素直によく様々な活動に取り組んでいる集団であるが、「自ら進んで活動する力」「あきらめずにやり通す持続力」をさらに身につけさせたい。また、広い視野に立って、他から学び、互いに尊重しあえる関係を築くことも大切である。そのために、新聞・雑誌・視聴覚教材などから広く資料を集め、自分との比較や、他の生徒の意見を聞くことなどを通して自分自身をしっかり見つめさせる機会を多く与えていきたい。

教科等の現状と課題及び授業の改善点

教科等	現状と課題	改善策	教科等	現状と課題	改善策
国語	毎授業に臨む姿勢は確立している。自ら進んでという部分をいかに伸ばすかが課題である。	・授業への集中、忘れ物、提出物に関する意識のさらなる向上を図る。 ・わかったこと、そうでないことを常に意識させ、わからなかったことをその場・その日に解決しようとする意識のさらなる向上を図る。	美術	・集中してよく取り組む生徒が多い。 ・作業の進行状況に差が見られる。 ・理解力に差がある。	集中して行えるように、助言や配慮をしていくこと、進行状況の差は、昼休みや放課後などを利用して作業を行い、作品の提出ができるようにしていく。
社会	真面目によく学習している。授業中に別のことを考え、授業に集中できないこともある生徒もいる。	・関心意欲態度が向上するような授業を心掛ける。 ・単元末の確認テスト、小テストを実施することにより、基礎学力の定着度を確認する。 ・放課後や長期休業期間中に学習教室を開設し、基礎学力の定着とその伸長を図る。	技術・家庭	学習意欲もあり関心も高いが、理解が定着しておらず、授業の内容と実作業とが結びつかない。	教材・教具に工夫を加え、作業に反復練習を加え、理論と実践の定着を図る。
数学	自分の目標に向け前向きに努力している生徒が多いが、目標を見失い意欲をなくしている生徒も見られる。	意欲を持たせるよう教材を工夫・活用し、授業に積極的に参加させる。基礎基本を徹底させるようプリントや問題集などを用いてくり返し学習を行い習熟を図る。	保健体育	・意欲的に取り組む生徒が多い。 ・種目によっては消極的な生徒がいる。 ・全体として体力レベルが高くない。	・各種目の特性をしっかりと指導し、意欲的な行動を育てる。 ・基礎基本となる体力を向上させ、個々が目標を持てるような指導をする。
理科	多くの生徒が、落ち着いて学習に取り組んでいるが、意欲や集中力に欠ける生徒がいる。全般的に科学的に考える問題や計算問題等に弱く、じっくり取り組むことが苦手である。	生徒に興味を持たせるように出来る限り実験等(演示実験も含め)を多く取り入れてるようにする。また、理解しやすい器具等の開発と使用を心がけ、レポート等により表現力の向上を図り、繰り返し演習させることにより基礎学力の定着とその伸長を図る。	外国語	授業に前向きに取り組む生徒が多いが、学力差が大きく、基礎の定着がむずかしい生徒もいる。	よりわかりやすくできるだけ興味をひく教材を心がける。単語や基本的な会話を繰り返すことで基礎の定着を図る。今まで通り英検を実施し、個々のレベルに応じ挑戦させる。
音楽	男女で興味・関心に差があるが、合唱コンクールや卒業式などの行事に関わる合唱に対しては多くの生徒が前向きに取り組んでいる。しかし、読譜に関する楽典については、体験の差もあって苦手な生徒が多い。	・楽典については実技を通して学習し、興味を持てるよう工夫する。 ・合唱、リコーダーについては選曲に幅広いジャンルから選ぶ。 ・パートリーダーを育て、合唱を生徒中心の意欲的な取り組みにする。	総合的な学習の時間	「Plan・Do・See」という学習の流れは定着している。自ら計画する意識がやや弱い。	自国文化の再発見とボランティア意識の高揚を図る活動を通して、自ら興味を持って取り組めるよう支援する。
その他(道徳・特別活動等) ・道徳は、「自己の内面を見つめる」「集団の中の個人」「自分の目標」「思いやり」について行う。 ・特別活動は、体育大会や修学旅行等について行う。					